



CHAPTER 9

License Manager クラス コンストラクタ

この章では、次の Cisco License Manager クラス コンストラクタに関する情報を示します。

- 「[LicenseManager \(デフォルト\)](#)」 (P.9-1) (デフォルト コンストラクタ)
- 「[LicenseManager \(非デフォルト\)](#)」 (P.9-2) (デフォルト以外のコールバック ポートを使用するコンストラクタ)

LicenseManager (デフォルト)

構文

```
public LicenseManager() throws RemoteException;
```

説明

これはデフォルト コンストラクタです。デフォルト コンストラクタを使用して `LicenseManager` のインスタンスを作成した場合は、クライアント側コールバック関数で非同期呼び出しの結果を受け取る際に TCP/IP ポート 1198 が使用されます。ポート 1198 が使用できない場合は、1198 ~ 1297 の範囲内の次に使用可能なポートが使用されます。

入力パラメータ

該当なし。

戻り値

該当なし。

エラーと例外

システム エラーによって操作が完了しなかった場合は、`RemoteException` がスローされます。

コード

コードのサンプルについては、[付録 A 「Java のサンプル クライアント プログラム」](#) を参照してください。

LicenseManager (非デフォルト)

構文

```
public LicenseManager(int callback_port) throws RemoteException;
```

説明

クライアント側コールバック関数で使用する非デフォルト ポートを指定するには、このコンストラクタを使用してポートを指定します。

入力パラメータ

パラメータ	タイプ	値	説明
callback_port	Integer、必須	1024 ~ 65535 の範囲	クライアント側コールバック関数が非同期呼び出しの結果を受け取るポート。

戻り値

該当なし。

エラーと例外

システム エラーによって操作が完了しなかった場合は、RemoteException がスローされます。